

ギャンブル等依存症回復支援者向けワークショップ

このワークショップは、マインドフルなセルフ・コンパッション (SC/ 自分への慈しみ・思いやり) の実践がギャンブル障害のクライアントや周囲の人たちの回復をいかに支えられるかに焦点を当てます。SCの実践が持つ経験的エビデンスを示し、SCの神経学的基盤にも触れます。具体的なSCの実践方法を紹介し、動機付け面接法、認知行動療法、12ステップ・アプローチなどの他の治療戦略とどのように組み合わせられるかを議論します。カウンセラーのセルフケアとしてのSCについても話し合います。

講師として、IGCCB (国際問題ギャンブルカウンセラー認定委員会/本部ワシントン DC) 代表のロリーン・ルーグル博士を招き米国における治療や回復支援の現状に触れる機会にもなるでしょう。

目的

1. 参加者は、ギャンブル障害の治療におけるマインドフルなSCの効用を裏付ける研究を知ることができる
2. 参加者は、SC、共感 (エンパシー)、自尊感情の違いを識別できるようになる
3. 参加者は、回復を目指すギャンブル障害の当事者や周囲の人と一緒にできるSCの活用法を最低二つ習得できる

対象

- ギャンブル等依存症者に関わる仕事をされている方
- 福祉医療関係の方
- 司法関係の方
- 民間の回復支援施設の方
- 心理カウンセラーの方 など

参加費

3,000円 (税込)

※IGCCB 国内認定プロセス第3期参加者は無料

申し込み方法

申し込みフォーム (右記 QR コード) から
または、電話かメールにてワンネスグループ
大阪オフィスまでお申し込みください。



ワンネスグループ大阪オフィス
(問題ギャンブル対策センター大阪)

06-6115-7395

受付時間 月~金 10:00 ~ 17:00

✉ osaka@oneness-g.com

※参加費の支払い方法や詳細については、申込者へ直接お伝えします。

主催

一般財団法人ワンネスグループ
一般社団法人セレンティパークジャパン

大阪会場

2019. **3.29** 金

13:30 - 16:45 (終了予定)

受付開始 13:00

ATC ホール B5 会議室 (定員 50 名)

大阪市住之江区南港北 2-1-10

アジア太平洋トレードセンター O's 棟南 6 階

横浜会場

2019. **4.4** 木

13:30 - 16:45 (終了予定)

受付開始 13:00

ウィリング横浜 研修室 127 (定員 50 名)

横浜市港南区上大岡西 1-6-1

ゆめおおおかオフィスタワー 12 階

講師

ロリーン・ルーグル博士

IGCCB (国際問題ギャンブルカウンセラー認定委員会) 代表

1984年より入院病棟・入所施設・外来診療の多様な場で問題ギャンブルの治療と予防に携わる。クリーブランド退役軍人省医療センターおよびコネティカット州精神衛生・依存症サービス省などを経て現職。また米国内外において問題ギャンブルプログラムに関する諮問および研修をおこなう。

2017年6月末までメリーランド大学医学部問題賭博センタープログラム・ディレクターの職を務めた。

研究分野は治療効果、問題ギャンブラーにおける注意障害、

脳神経画像診断および

薬物療法、ホームレス

のギャンブラーの問題

対処スキル、問題ギャン

ブラーにおけるトラウマ、

若年層における

ギャンブルその他のリス

ク行動など、多岐に

わたる。



国際問題ギャンブルカウンセラー認定委員会 (IGCCB)

～ 国内認定プロセス＜第3期＞が今春スタート～

ワンネスグループでは、国内のギャンブル等依存症対策に寄与するため、その担い手を全国に広げていく目的で、「国際問題ギャンブルカウンセラー認定委員会 (IGCCB)」初級資格の、国内第3期認定プロセスを3月末より大阪と横浜で開催いたします。

■ IGCCB とは？

IGCCBは、ギャンブル依存症カウンセラーの資格認定組織で、1984年に米国にてギャンブル依存症の研究者を中心に組織されました。

ギャンブル依存症の治療・回復支援について包括的にカバーした、世界に類を見ないプログラムを開発しています。

資格認定には、ICGC（国際認定ギャンブルカウンセラー）I・IIの2種類、彼らの認定するプロセスの際にスーパービジョンを行うBACC（委員会認定臨床コンサルタント）があります。ワンネスグループは、IGCCBとパートナーシップの合意書を交わし、IGCCBの資格が認定できる、日本で唯一の団体として、これまで第1、2期あわせて20名以上のトレーニングを実施しました。

■ 今春開催のトレーニング内容は？

今回第3期を迎えるICGC-1の認定プロセスは、3月末開催の座学によるトレーニング（計30時間）座学終了後にケースカンファレンスの時間（計4時間相当）。これらの要件を満たした後に認定試験に臨み、これに合格すると資格の認定を受けられることになります。※認定申請には実務経験など一定の要件がありますので、受講ご検討の方はお問い合わせください。

■ 対象

- ・ギャンブル等依存症者に関わる仕事をされている方
- ・福祉医療関係の方
- ・司法関係の方
- ・民間の回復支援施設の方
- ・心理カウンセラーの方 など

■ 講師

ロリーン・ルーゲル博士 (IGCCB 代表)

■ 座学トレーニング部分日程

前半日程（ライブ講義大阪、映像配信横浜）

3/30^土・31^日・4/1^月

後半日程（ライブ講義横浜、映像配信大阪）

4/5^金・6^土・7^日

■ 会場

大阪 | ワンネスグループ大阪オフィス

横浜 | ワンネスグループ横浜オフィスまたは近隣施設

定員 各会場 15名

■ 参加費

座学トレーニング・ケースカンファレンス参加費用

70,000 円（認定試験費用は含まれていません）

※上記6日間全部を受講いただく必要があります。

（2日程度の欠席については、後日DVDにての補講対応が可能）

※トレーニングの後の「ケースカンファレンス」の日程と、「認定試験」の日程につきましては、受講者に後日ご連絡いたします。

■ 参加お申し込み・お問い合わせ

申し込みフォーム（右記QRコード）からまたは、電話かメールにてワンネスグループ大阪オフィスまでお申し込みください。



ワンネスグループ大阪オフィス
（問題ギャンブル対策センター大阪）

06-6115-7395 [✉ osaka@oneness-g.com](mailto:osaka@oneness-g.com)

電話受付 月～金 10:00～17:00

※参加費の支払い方法や詳細については、申込者へ直接お伝えします。